

AGNES manuals for analysis

on Mac & IgorPro

2006. 6. 9

AGNES での測定で得られたデータの解析

・ 解析手順の概要	2
・ 解析フローチャート	3
・ AGDAS3 manual	A
・ AGFIT manual	B
・ AGNES_DetMap manual	C

解析手順の概要

○大まかな流れ

データの読み込みとチェックなど

- RAW データを読み込み、上段、中段、下段の channel と強度の関係のデータを得る。
- だいたいのスペクトルをチェックする。
- ディテクタ情報ファイルの準備と読み込み

データの解析

- ディテクタ 1 本 1 本のデータをいくつかのグループにまとめる。(Station 化)
- 得られたスペクトルから $S(Q, \omega)$, $G(\omega)$ を計算する。(ここまで AGDAS3 manual)

以下は、準弾性の解析 (AGFIT manual)

- Vanadium の対称化した $S(Q, \omega)$ データから分解能関数を求める。
- AGFIT により、分解能関数の寄与を考慮したフィッティングを行う。

○使用するプログラム名

AGDAS3	IgorPro RAW データファイルを読み込み、 $S(Q, \omega)$ を導出
AGFIT	Fortran プログラム 準弾性の解析フィッティングを行う
AGFIT_Reader	IgorPro AGFIT の結果をプロットする
AGNES_DetMap	IgorPro Vanadium データから Elastic ピークの位置を決定し、 ディテクタ情報ファイルを作成する

AGNES解析フローチャート プログラムとファイルの流れ (2006. 6. 2)

